

長崎市の附属機関について(会議録のページ)

		担当所属名	こども部こども政策課
会議名	令和6年度第1回 長崎市社会福祉審議会児童福祉専門分科会		
日時	令和6年9月26日(木) 14:00 ~		
場所	長崎市役所5階 第3委員会室		
議題	(1) 分科会長選出・職務代理者指名 (2) 令和6年度こども部事業概要について (3) 第2期長崎市子ども・子育て支援事業計画の令和5年度進捗状況 (4) 長崎市こどもの貧困対策推進計画の令和5年度進捗状況 (5) (仮称)長崎市こども計画について		
審議結果	1 出席者 委員12名(うちテレビ会議出席者2名) (事務局12名) 山本部長 こども政策課: 中辻課長、井本課長補佐、内田係長、大道、 子育てサポート課: 高橋次長、大野係長 幼児課: 山口次長、榎並係長、大出係長 こどもみらい課: 中野課長、平尾係長 (その他関係所属) 教委総務課: 西田課長、学校教育課: 飯塚主任指導主事 教育研究所: 濱口主任指導主事、生活福祉2課: 堀田課長、 障害福祉課: 洲崎係長 2 議 事 (1) 分科会長選出・職務代理者指名 (2) 児童福祉専門分科会の所掌事務について (3) 令和6年度こども部事業概要について (4) 第2期長崎市子ども・子育て支援事業計画の令和5年度進捗状況 (5) 長崎市こどもの貧困対策推進計画の令和5年度進捗状況 (6) (仮称)長崎市こども計画について 3 議事録 【事務局(こども政策課)】 開会、資料確認、部長挨拶、会の成立報告、会の公開区分についての報告、各議題についての審議 議事(1) 分科会長選出・職務代理者指名 (分科会長の選出) 長崎市民生委員児童委員協議会 副会長 清竹忠治委員の推薦により、長崎純心大学 人文学部 福祉・心理学科講師 松永大介委員を会長に選出 (職務代理者の選出) 松永会長の指名により、長崎市学童保育連絡協議会 会長 與賀田千春委員を職務代理者に選出 議事(2)~(5)について、 【事務局から資料に沿って一括説明】 議事に関する質疑応答は以下のとおり 議事(2) 児童福祉専門分科会の所掌事務について 質疑なし		

審議結果	議事(3) 令和6年度こども部事業概要について 質疑なし 議事(4) 第2期長崎市子ども・子育て支援事業計画令和5年度進捗状況報告 【委員】 基本的な事項の質問となるが、伴奏型相談支援とはどういったもので、どういったかたが行っているのか。 【子育てサポート課長】 妊娠届出時の全数面接、妊娠8月頃のアンケート及び希望者との面談、出産後の全家庭との面談のほか、その後の継続的な相談支援のことで、保健師及び助産師が対応している。 【委員】 幼稚園の運営の監査について、施設の改善がみられないという記載があるが、これに対してどういった対応を行っているのか。 【幼児課長】 毎年、現場を訪問し、指導している。施設側も自己評価をしているが、100%改善がみられないところもある。自己評価を厳しめに行っているところもあるので、評価にばらつきがある。 【委員】 PTA連合会では、学童期のこどもがいる家庭で、不登校児の対応のために保護者が就労できず、生活困窮に陥っている家庭があることを把握しているが、そういった事例を市でも把握しているのか。 【こども政策課長】 児童手当等の現況届で、各家庭の状況を把握している。 【委員】 乳児家庭全戸訪問は、令和3年度までは利用実績が8割程度あったが、令和5年度の利用実績は68.9%となっている。令和6年度から訪問の方法を変えて結果はどうなったのか。 【子育てサポート課長】 令和6年度から長崎県助産師会に委託して実施している。ほぼ全ての家庭を訪問のうえ、面談できている。 【委員】 妊産婦の健康診断の未受診者について対応していく必要があると思う。情報発信していくことが大事なので、受診率を上げてほしい。 【委員】 受診率はどれくらいか。 【子育てサポート課長】 妊婦は11回までの受診率で、例年95%を超えている。産婦は出産1か月後の健診で98%程度となっている。 【委員】 それでは未受診者はそれぞれ5%と2%なので対応は可能と思われる。14回の妊婦健診は無料で受けられると誤解している人たちがいるので、その点を最初から教えてあげるべき。産婦健診の受診率が90%を超えることは喜ばしいが、産婦健診で実施している質問票による産後うつリスク等に該当する人は何%くらいいるのか。 【子育てサポート課長】 もともと産後うつは産婦の10%程度に起きると言われているが、エジンバラ産後うつ病質問票でリスクの可能性のある高得点者の割合は、それよりも少ないと認識している。 【委員】 保育所の待機児童解消について、地区によってばらつきがあるのはなぜか。施設ごとの対応が異なることについて把握できるのか。ファミリー・サポートセンターの利用とリンクしているのか。
------	--

審議結果	【幼児課長】 待機児童については、東長崎地区に入所希望が多い。運営方針が良い施設に入所が偏る傾向にある。市においても可能な限り希望に沿うようにしている。 【子育てサポート課長】 待機児童解消とファミリー・サポート・センターのリンクについては把握していないが、まかせて会員が少ないところは事業の周知に力を入れていきたい。 【委員】 学童で働く職員の勤務条件が厳しいので処遇改善をよろしくお願いいたします。 利用料免除については、保育料が未納となっている家庭もあるので児童手当と相殺できないかと思うが、請求が難しい。学童は保育料で運営していかないといけないので、市にも協力してほしい。新しい施設の整備も行ってほしい。 【こどもみらい課長】 放課後児童クラブ支援員の処遇改善は、国の補助メニューを活用し、放課後のこどもの安全な場の質の向上に努めている。 児童クラブの利用料減免は、市独自で実施しているが、子育て支援の観点から国の施策として全国一律の制度を創設するよう国に要望していく。 市は安定的なクラブ運営の観点から法人移行を方針としており、現在95クラブのうち92クラブが法人化している。クラブの施設整備は、法人が実施する施設整備に補助を実施しており、また民間の賃貸住宅でクラブを運営している場合は家賃補助をしており、今後も待機児童が発生しないよう必要な支援を行う。 【委員】 教育研究所の事業として、特別支援学級への支援があるがどういったことを実施しているのか。特別支援員は夏休みに雇用が切れるが継続して雇用することはできないのか。 【教育研究所主任指導主事】 特別支援員の研修を定期的に行っており、年度の初めや2学期の初めに研修を行っている。新人を中心に研修を行っているが、夏休みは子ども達がいないので支援員の雇用が終了することになる。継続雇用については、こちらで方針を決められないので、そういった意見があるということは担当に伝えておく。 議事(5) 長崎市こどもの貧困対策推進計画の令和5年度進捗状況 質疑なし 議事(6) (仮称)長崎市こども計画について 【事務局から資料に沿って一括説明】 【委員】 私は地区のコミュニティに関わっているが、こどもが地域コミュニティ連絡協議会と関わる機会を増やし、こども向けの行事を増やせば、こども達がスマホやタブレットから離れる回数が増えるのではないかと思う。 【こどもみらい課長】 青少年の健全育成を目的として、放課後こども教室や青少年育成協議会、子どもを守るネットワークへの支援を行っている。育成協や子どもを守るネットワークなど地域の各種団体が連携して取り組む地域コミュニティ協議会においても、こどもに関する様々な取り組みを行っているが、今後も育成協議会へ補助による支援を継続することにより、青少年の健全育成に努めていく。 【委員】 長崎のこども計画の基本理念は「こどもをみんなで育て、すべてのこどもが健やかに成長し、夢や希望を持てるまち」となっており、素晴らしい。こども計画では、こども基本法の理念をわかりやすく伝えてほしい。 【こども政策課長】 こども大綱に、こどもの権利が謳われているので、行政だけではなく、市民や民間も一緒になってこども施策について考えていきたい。 【分科会長】 こども計画の基本理念が「こどもをみんなで育てる」となっているが、市民も巻き込んで色々なかたと関わって計画を作成してほしい。
------	---

審議結果	【こども部長】 これまで子育て支援は行政だけが行っていたが、それでは追いつけない状況になっているので、関係者とこどもをみんなで育てる持続可能な計画としたい。 【委員】 こどもが主体となっている「シンナガサキミーていんぐ」は重要と思うが、11月には素案を作らないといけないので、どのタイミングで行うのか。 【こども政策課長】 計画の素案についても意見をいただくかたちとなるので、10～11月に開催するよう検討している。 【委員】 素案ができてから、こども・若者に確認をもらい、内容の微調整をしていくということで理解した。 【委員】 こども・若者を対象としたアンケートの設問はどういった内容なのか。 【こども政策課長】 今の幸福度や、自分の将来について明るい希望を持っているかのほかに居場所に関することや、これからは長崎に住み続けたいか、長崎の良さはどんなところかを問う内容となっている。 【分科会長】 貧困対策推進計画は、こども計画と一体的に作成することとなるようだが、貧困対策の視点が薄まらないようにしてほしい。 【こども部長】 今、困難を抱える家庭が増えている。いじめ、貧困、ヤングケアラーなど既存の制度から救えない人達もいるので、それを見つけて手を差し伸べるのが行政の役割だと考えているので、今まで以上に子育て支援に力を入れていきたい。
------	--